

KOMA!

もっと、Motto
知つてください!
わたしたち
巨摩高校のコト。

Volume 36 巨摩高だより
3 March 2012



仲間と一緒にいたから、いつも、いつも……

熱く。
楽しく。



涼々しく。



修学旅行(沖縄)



防災避難訓練

巨摩フェスタ



スキー教室



11月 ~25日 読書月間
11月中 県高等学校芸術文化祭
15~17日 第4回定期試験

12月 8日 交通安全街頭キャンペーン
11~14日 修学旅行(沖縄)
20日 国際交流デー
23日 科学未来館見学
26日 1日看護師体験実習

1月 4・5日 センター試験予行
14・15日 センター試験
16~18日 第5回定期試験
19日 巨摩高座談会
22・27日 英語検定・漢字検定
27日 防災避難訓練

2月 1日 前期入試
4日 巨摩フェスタ
10日 NIE(教育に新聞を)研究報告会
16~17日 スキー教室
29日 3年生を送る会

3月 1日 卒業式

がんばる
センセイ 24

元気の出るような
保健室を目指して

池田 洋子 先生

なことです。ですから、自分の身体の
声に耳をよく傾けて、伝えてもらいたい
と思います。



今回の「がんばるセンセイ」は、保健室の池田洋子先生です。昨年度に池田先生が着任されて以来、お世話になつたことのある生徒は多いのではないかでしょうか。いつもやわらかな雰囲気の先生に、お話をうかがいました。

— 巨摩高校の生徒の印象は?

真面目で手がかかる生徒が多いという印象を持っています。来室件数自体は少くないのですが、滞在時間は短く、たむろする生徒もほとんどいません。体調がすぐれずに来室した生徒に、「少し休んでいく?」と声を掛けても、授業に遅れないとするのか、教室を気にして、処置をした後はすぐ戻る子が多いです。一方、自分の怪我や病気の症状をうまく伝えられない生徒が多いです。生徒たちの怪我や病気について、「バレー。」…といった単語の会話になってしまふのが日常茶飯事で、様子を推し量るのに苦労することもあります。「ここがどのようによく痛むのか」や「どんな気分なのか」は、怪我や病気を診断し、手当をする上でとても大切

— どんな保健室を目指されていますか?
最近は、病気や怪我だけでなく、悩みや相談があつて来室をする生徒も増えています。他のスタッフも含め、皆さんの母親的立場で在りたいと思っています。「誰かに話をしてほしい」「何だからやめやめるけど、どうしたらいいかわからない」、そんな時も、心を楽にして、気負わずに保健室を訪ねてください。明るく、皆さんの元気ができるような保健室を目指しています。

— どうもありがとうございました。
本校でも少しインフルエンザが流行ってきましたね。うがい・手洗いといった基本的な習慣が効果的な予防に結びつくそうです。教室に置かれている消毒用アルコールも活用しましょう。自分の健康は自分で守っていきたいですね。

巨摩高百景 その004
100 places of scenery @ Koma high school

進んで学徳を修め、自ら実践に移す
校訓碑「進修実践」について
創立60周年記念行事の一環として校訓が制定され、同時に校訓碑も建立された。校訓碑は彫刻家井上公雄氏のデザインによる。前庭東のロダン「考える人」と並び立っている。「進修」に関して、古くは「易經」を典拠としてあける。「実践」は先に制定された校歌に見える。また、明の朱子学者王陽明の言う「知行合一」(伝習録上)に符合し、進修は「知」、実践は「行」に解す。



巨摩高だより KOMA! 36

発行◎山梨県立巨摩高等学校
〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原1500-2
TEL.055-282-1163 FAX.055-282-1104

発行日◎平成24年3月1日
編集◎山梨県立巨摩高等学校 図書研修係

巨摩高校のコト、もっと知りたくなったら、ホームページにアクセス!!
巨摩高校 検索
URL: <http://www.ko.kai.ed.jp/>
Mail.info@ko.kai.ed.jp